

未来へつながる確かな安心をお届けします

肥後保険企画

2024年8月144号（毎月1回発行）

発行：肥後保険企画株式会社 監修：渡辺 時貞

〒860-0843 熊本市中央区草葉町4-20 AIG熊本ビル1F

Tel 096-342-6233 Fax 096-342-6390 URL <https://www.higohoken.co.jp>

定期便

check



©2010熊本県くまモン

日々の営業活動のなかで、ご縁をいただいた方々にお届けしています。

お忙しい毎日の“一息”としてお読みいただけましたら幸いです。

いつも

ありがとうございます



こんにちは！渡辺です。いつも定期便をご覧いただきありがとうございます。

商品やサービスに過剰なクレームをつけたり、従業員に暴言を吐くといったカスタマーハラスメントが問題視されています。

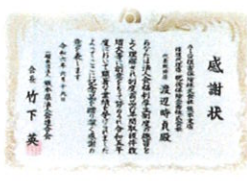
このような事態に企業は対応を迫られています。カスタハラが横行するような職場では、人手不足のなかようやく採用してもすぐに辞めてしまいますし、カスタハラが原因でメンタル不調にでも陥ったりすれば、雇用主として安全配慮義務違反を問われかねません。

カスタハラには毅然と対応する、会社として従業員を守るという姿勢でなければ、結果として企業の競争力や収益にも影響してきます。

昭和的な「お客様は神様」といった感覚は遠く昔のことで、「無理なことは断つてもいい」という認識が定着しつつあります。他の善良なお客様を守るためにも大変に必要な考え方ではないでしょうか。

少し前になりますが、熊本県法人会から制度商品（会員向け損害保険）の年間取扱件数増大等に関しての表彰をホテル日航熊本でいただきました。

弊社は毎年受賞していますが、今後もさらに精進して参ります。



感謝状

生命保険お役立ち一口情報

生命保険には、終身保険、定期保険、養老保険の3種類があります。

「掛捨てではなく、何歳になっても死亡時には保険金がもらえる終身保険を選びたいけど、毎月の保険料が高い…。でも保険料の安い定期保険は掛捨てでなんだかもったいないし…。お金が貯まる養老保険は毎月の保険料が高すぎるしなあ…。」結局のところ、生命保険は帯に短し、褌に長しなのです。

例えば、終身保険か定期保険かといった二者択一的な考えではなく、双方の利点を組み合わせて、保障も支払う保険料も理想的なプランを作りたいものです。

そのためには、保険会社の営業担当者に丸投げするのではなく、ご自身に合ったプランをじっくりと検討しましょう。



今月の祭りははがき

手書きなので枚数に限りはありますが、絵はがきをお届けしています。

縁起はがきを描き始めて5年3ヶ月が過ぎ、これまでに描いたはがきも63枚目となりました。最近ではストーリー性があるとまた違った新たな展開のはがきへと変化できるのではないかと考えています。

前月の浴衣姿の女性と同じシチュエーションで、浴衣姿の男性を描いてみました。祭りで出会ったのか？元々カップルなのか？設定はしていませんが、真夏の夜の幻想的な雰囲気にピッタリな古風で新しい二人です。

シニア医療保険のやめ時はいつ? 保険料負担や貯蓄で判断



高齢期は一般的に体調を崩しやすいため医療保険で備えを考える人が多いのに加え、加入できる医療保険も増えたことで加入する高齢者が増えています。

高齢になるとすでに持病があり通常の医療保険に加入できないこともあります。持病を抱える人向けには過去一定期間の入院歴がないなど数項目の条件を満たせば加入できる引受基準緩和型の医療保険があります。ただ、引受基準緩和型は通常の保険に比べて保険料が2~3割高くなります。



シニア世代の医療保険への加入についてのポイントは保険料負担です。例えば20代の頃に加入した終身型の医療保険は契約継続

が選択肢となります。

一方、慎重に考えたいのは、期間10年などの定期型に加入している場合です。保険を継続したり、新たに加わると保険料は高額になります。家計を圧迫するほどの金額になるなら、高額療養費制度などの公的医療保険の保障にも目配りして、保険料を貯蓄に回して医療費に備える方がいいでしょう。

老後の貯蓄が十分ではなく医療費で取り崩すのを抑えたい場合は、医療保険の新規加入や契約更新するのも一案です。入院で個室を希望する差額ベッド代などは公的医療保険の対象外になるなど、費用を賄うために医療保険が役立つ場合もあります。

肥後保険登山倶楽部



こんにちは、登山倶楽部の萩尾です。今回は屋久島の縦走をご紹介します。

屋久島には世界的にも有名な縄文杉やウィルソン株、もののけ姫の舞台にもたったといわれる森などがあります。今回は、淀川登山口より九州最高峰の宮之浦岳を経由して白谷雲水峡までの約25kmを2泊3日で歩きました。荷物は3日分の食料やテントなどで一人当たり20kg弱を担ぎます。自然豊かな森の中を歩くと日常の出来事をすっかり忘れてしまうくらい魅了されてしまいます。



ウィルソン株

写真はウィルソン株といって江戸時代に切り倒された屋久杉の中へ入ることができ、ハートに見える位置があるんです。ここにたどり着くまで3日かかりますが、感無量ですね、次回もまた屋久島の魅力についてご案内します。

健康経営やっています



7月1日に「アフタヌーンティレクリエーション」を行いました。憧れの3段トレイにお菓子やサンドイッチをのせて、アイスティーやアイスコーヒーを添えて、今回は心理テストと誕生日タロット占いを用意しました。

「当たってる!」「まさにその通り!」など、お互いのことが良く知れて、とても良いコミュニケーションになりました。就業時間中の30分でしたが、事前にしっかり用意しておけば、皆で十分楽しめる有意義な時間になります。

4日には「保健師による歯周病予防&睡眠セミナー」を行いました。歯周病が進行すると心疾患や脳血管疾患、糖尿病の悪化、低体重児・早産のリスクなど様々な病気に直結するとは驚きです。



アフタヌーンティ

また、睡眠の正しい知識を学べてメカニズムを理解できたので早速実践中です!

損保の闇 生保の裏ドキュメント 保険業界



綿密な取材により、知られざる今の保険業界の実情がよくわかる一冊です。

また保険本来のあり方として、節税保険や外貨建て保険の回転売買についての問題点にも言及して、「顧客のためにならなければならない(本書)」と。

生保の裏では、第一生命の女帝と呼ばれる生保レディが契約者をだます過程が生々しく浮き彫りにされます。

損保の闇の最大の焦点は、損保ジャパンの白川前社長がビッグモーターの不正情報入手していながら、取引再開を指示したこと。社長に忠言する社外取締役制度を廃止していたことも驚きです。

乱読コーナー

ビッグモーター事件で、損保

会社は契約者の信頼を損ねたうえ、さらに損保大手4社の談合まで摘発されました。本書はそんな損保業界に迫ったドキュメントです。